

母子健康手帳の 交付申請（妊娠の届出）のデジタル化



福島市 ×



母子モ 子育てDX®

福島市子育てアプリ「えがお」を通じて、アプリからの妊娠届出と、母子健康手帳の交付予約を実現。
記入の手間や待ち時間を削減し、子育て世代の負担軽減と利便性の向上につなげています。

予約・入力 / 事前準備



利用者はアプリから届いた
案内を確認し

- 届出に回答
- 希望日時を予約



「届出の回答」や「予約日時」を
確認し事前準備
(相談歴の確認など)

面談実施



事前申請内容を確認しながら、
面談を実施



データを出力し、
健康管理システムへインポート&
指定した様式で帳票印刷

住民利用率

99.2%

令和6年7～9月の妊娠届出数「395件」に対し、
アプリからの回答数が「392件」

導入効果

- 来庁予定者と妊娠届の回答内容の事前把握により、過去の相談歴を確認でき、
これまで以上に一人ひとりに寄り添った対応が可能に
(参考) 面談後の支援内容の相談、話し合い
 $1\text{h/月} \times 10\text{回/月} \times 12\text{か月} = 120\text{h}$
- **予約制により来庁時の混雑が解消**。従来は混雑時の待ち時間が30分程度
→ 現在は**来庁後待ち時間なく面談を開始**できるように
- 回答内容がデータ化され、**集計時間を短縮**
(参考) 集計時間 $1\text{h/月} \times 12\text{か月} = 12\text{h/年}$
- 1日の面談者数を予め把握でき、**職員の待機時間が減少**
(参考) 待機 $1\text{h/日} \times 20\text{日/月} \times 12\text{か月} = 240\text{h}$
- 妊娠届出情報の**データ化のための委託料が削減**
(参考) 令和5年度支出額: 134,675円(年間)